



第 1862 回例会

平成 28 年 2 月 8 日(月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. ゲスト卓話 エコガス（株）代表取締役、
作詞・作曲家 向山 精二 様

4. 出席報告

会員総数 48 名 出席者数 30 名
出席率 65.50 % 前回修正出席率 60.42 %

5. 会長スピーチ



会長 阪口 洋一 君
みなさんこんにちは。本日のお客様は、エコガス株式会社代表取締役で作詞・作曲家としてご活躍の向山精二様をお迎えいたしております。後ほど卓話ををしていただくことになっておりますので、ご清聴お願いします。向山様よろしくお願ひいたします。

R I 及び地区から皆様にお伝えする情報はございません。

昨日、御坊東ロータリークラブ創立 20 周年記念式典が御坊商工会館で開催され、出席してまいりました。御坊東ロータリークラブは現在会員数 17 名のクラブで、親睦と奉仕をめざしておられる非常にまとまりの良いクラブであると感じました。記念式典は昼間の例会形式で行われ、式典終了後は地元の人も参加して盛大な餅まきが行われ、私も餅をいただいて帰りました。式典では来賓のご挨拶等の後、記念卓話として 20 代の 3 人の若者の話を聞くことができました。3 人共地元御坊の出身で御坊の高等学校を卒業し、進学してから地元や和歌山で活躍している若者です。高校時代に御坊東ロータリークラブから表彰されたことがあります、それが非常に印象に残っているようでした。一人は、現在地元の鉄鋼建設会社で設計技師として、もう一人の男性は大学を卒業したら保健体育の先生になることを目指している和大の大学院生、後の一人は和歌山県立医大病院で看護師をしておられる女性です。

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

卓話の内容は、3人が歩んできた道と現在の職業についてと将来の夢でした。3人に共通していることは、ある時期から自分の将来像を想定してそれを実現していることだと思います。私なんかは大学を卒業したらどこかの会社に入って、その後は何とかなるだろうと言うような人生を歩んできました。3人共話す前はすごく緊張して心臓が飛び出しそうだといつておりましたが、話し始めるとあがることも、とちることもなく自信に満ちた実に立派なスピーチでした。

人前で話すと言うのは不思議なもので、話す人は緊張しているのですが、聞いている方は話し手が緊張しているように感じないことです。ある程度の緊張感をもって話をすることが大事なことだと思いました。それと、当クラブと地元の高校をつなぐ何らかの行事を将来的に作ることが必要かとも思います。昨日の記念式典への出席は、私にとって有意義で大変刺激になりました。

6. ゲスト卓話 エコガス（株）代表取締役、 作詞・作曲家 向山 精二 様

本日は、お招きいただき有難うございます。当クラブでの卓話は、10 年程前に宇恵さんに頼まれ、一度、させていただいたことがあります。今回は 2 回目になります。ご紹介にもありましたが、私の仕事は、エコガス（株）ですが、その傍ら、音楽活動も行っていますので、今日は音楽について、お話しします。



はじめに、前の県知事の木村良樹さんとのエピソードがありますので、お話しします。木村さんは、音楽好きでありますので、当時、よく呼ばれ、音楽の話をいたしました。その会話の中で、曲の作り方について、尋ねられたことがあります。私は、思いついた曲があれば、すぐに記録しますと応えました。その時に書き留めないと二度と同じメロディーが出てこないからです。自然、人物、歴史等の描写をその時の感性で曲にします。新幹線の道中などで、景色を見ながら、情景を想像したりして、浮かんでくる曲を音符にして、書き留めるわけです。現知事の仁坂吉伸さんとも音楽の話をさせていただきます。

事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：阪口 洋一 幹事：横出 廣 SAA：千賀 知起

和歌山県と関係することで、今、映画で「海難 1980」が上映されています。日本とトルコの友好関係の礎となつたエルトゥールル号遭難事件を題材に、日本・トルコ合作で映画化されたものです。トルコのエルトゥールル号は、日本から祖国へ帰る途中、台風で荒れた和歌山県串本町の海で遭難してしまいます。ボイラーが爆発し、600人近くもの犠牲者を出す海難事故で、それを発見した大島の人々が、必死になって彼らを救い出します。そして、あれから100年近くたった頃、トルコに住んでいた日本人がイラン・イラク戦争に巻き込まれてしまします。この時、救ってくれたのが、トルコです。トルコ航空のパイロットが志願して、流れ弾が飛びかう空港の中、無事に救出してくれたわけです。このエルトゥールル号が結ぶ、日本とトルコの友情を基に曲を作りました。日本・トルコ友情チャリティコンサートでは、紀伊の国交響組曲第五章「友情」



などです。当時の状況を思い浮かべ、ときめき、戸惑い、ひらめきで、曲を書きます。また、2014年、日本・トルコ国交樹立90周年記念コンサートを東京と福岡で開きました。

作曲の基本は、4小節、8小節といった区切りで自然な流れを作っています。この後は、状況を思い浮かべ、これを変化させていきます。また、私は、皆さんに聴いていたり、ただく時に映像をセットに



しています。その方が、臨場感があり湧き上がります。初めての曲を聴く時、たいていの人は5分で眠くなるそうですが、映像を見て、曲を聞いてもらうと眠くなりません。

最後に海南東ロータリークラブの発展と皆様のご活躍をご祈念し、卓話を終わります。

7. 閉会点鐘

次回例会

第1863回 平成28年2月15日(月)
海南商工会議所4F 12:30~



ニコニコ・BOX

向山 精二 様 海南東ロータリークラブの益々のご発展を！
山名 正一 君 向山様、卓話ありがとうございます。
紹介させて頂きます
林 孝次郎 君 有難うございます。
小椋 孝一 君 旧美里町地域に光通信が開通しました。企業の営業所進出等よろしくお願いします。

ロータリー財団 100周年を祝う 管理委員長が次期ガバナーを鼓舞

ロータリー財団のレイ・クリンギンスマス管理委員長は19日、米国サンディエゴで開催中の国際協議会で次



年度ガバナーに向けて講演し、財団の100周年となる2016-17年度に祝賀行事を開催するよう呼びかけました。ガバナーは「財団と世界34,000のロータリークラブの橋渡し役」と管理委員長。「100周年祝賀行事の成功は皆さんの手にかかっています。この特別な年度に思いを寄せ、財団の達成を祝うことの重要性を会員に伝えてください」と述べました。

1917年の創設以来、世界中の何百万という人々との生活をより良くするために30億ドル以上を提供してきたロータリー財団の100周年は、5月の韓国での国際大会に正式に開始となり、2017年のアトランタ国際大会でクライマックスを迎えます。

地区での取り組み

第5100地区(米国オレゴン州)ガバナーエレクトのトム・ジェームス・マルコスさんは、地区内の会員

に100周年について伝えるとともに



に、地元メディアを通じて情報を発信していく計画を立てています。ロータリーの歴史の節目となる年度にガバナーを務めることを誇りに感じていると言うマルコスさん。「一般の人にロータリー財団のこれまでの功績を知ってもらう必要がある」とし、次年度には地区で100万ドルの寄付目標を掲げています。

100周年は、財団活動の重要性を会員にあらためて伝え、さらに積極的に活動してもらう機会であると話すのは、第7080地区(カナダ、オンタリオ州)ガバナーエレクトのビル・プロクターさんです。「財団が成し遂げてきた多くの功績を祝う100周年行事によって、財団の未来に向けた勢いが増すでしょう」

100周年の祝賀行事の写真や詳細をソーシャルメディアでご紹介ください(ハッシュタグ「#TRF100」)。



2016年5月28日～6月1日
韓国・ソウル

2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です